

施策・事業名	③認知症サポーター養成			担当課	高齢者福祉課	
概要	認知症に対する正しい知識を持ち、身近なところにいる応援団として、認知症の人やその介護者をあたたかく見守り手助けする認知症サポーターを養成します。					
現状・課題	認知症の人が安心して住める地域とするには、多くの人が認知症について正しい知識を持つことが必要であり、サポーターが増え続けるようにしていく必要がある。サポーターが実際の支援者となれるよう、職域や成人に対する講座を増やしていかなければならない。					
今後の方向性	小学校での実施を継続し、地域で支援者となる人材として、認知症サポーターを確実に増やしていけるよう、毎年の養成数を維持する。また、職域や地域の集まり等での養成講座を実施できるよう周知を積極的に行う。					
指標	実績			計画		
認知症サポーター養成（累計人数）	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
※各年度末時点	7,176	8,741	実施中	11,150	12,350	13,550